

建設現場におけるIT活用セミナー

主催

社団法人
東京建設業協会
東京土木施工
管理技士会

CALS/ECの電子納品対応やCADの普及等に加え、最近では現場のブログを作成して情報を共有するなど、建設現場におけるITの活用は急速に進展しています。現場を効率的に運営していくためには、現場の技術者一人ひとりがITスキルを身に付ける必要があります。本セミナーでは、建設現場を取り巻くIT活用の現状をご説明し、すぐに使える現場でのIT活用術をはじめ、現場事務所における情報セキュリティ、ITのスキルアップのための方策などを、東京建設業協会「IT研究会」の委員が講師となって講義いたします。

開催日時

平成18年11月8日(水) 午後1時～午後5時 (12時30分より受付)

内容と講師

1. 今なぜ建設現場でIT活用が必要か

長谷 芳春 氏(東建IT研究会 委員・三井住友建設(株)技術研究所 部長)

最近では、ほとんどの建設現場でパソコンが導入され、利用されています。この傾向は、今後ますます顕著化するものと思われます。今何故、建設現場でのIT利用が増加してきたのかを、建設現場を取り巻く環境の変化として捉え説明いたします。

2. 今日から使える建設現場でのIT活用術

浅賀 泰夫 氏(東建IT研究会 委員・(株)大本組本社土木部土木課 主任)

メールのネチケットや、建設現場で使えるソフト・インターネット・デジカメ等の活用事例を実体験に交えて紹介いたします。

(例)メール活用術/ワード・エクセル・パワーポイント等の活用術/ファイル管理術/デジカメ活用術/PDF活用術/ブログによる現場ホームページ活用術etc.

3. 建設現場事務所の情報セキュリティ対策について

児山 満 氏(東建IT研究会 座長・前田建設工業(株)情報システムサービスカンパニー 専任部長)

建設現場事務所では効果的なITの活用を進めるためには、セキュリティ対策を欠かすことは出来ません。建設現場事務所向けのセキュリティ対策を、オフィスセキュリティマークの認証基準に沿って、具体的に提示いたします。

4. 現場技術者のITスキル診断とスキルアップのすすめ

宮本 勝則 氏(東建IT研究会 委員・みらい建設工業(株)施工本部土木部 課長)

東建IT研究会が作成し、発表した「建設IT対応スキル標準教育体系及び教育プログラム」を実践するために作成した「建設ITスキル診断によるスキルアップのすすめ」について紹介いたします。

対象者

建設工事現場の技術者、IT担当者

受講料

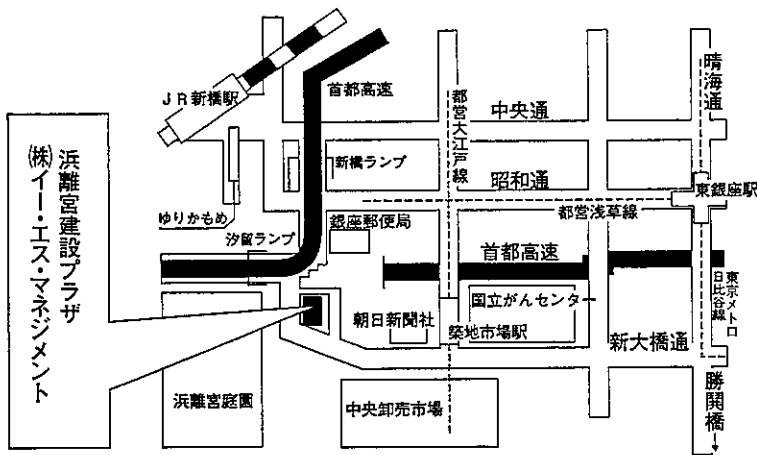
・ 無料

申込方法

- ・ 定員180名
- ・ 申込書にご記入の上FAX（03-3555-2170）にてお申込下さい。
- ・ 申込が受けられますと、受付印、受付番号を記入の上返送させていただきます。
- ・ 定員等の都合により受けられない場合は、その旨ご連絡いたします。
- ・ 当日は受付済みの申込書をご持参下さい。

会場

浜離宮建設プラザ 10階 大会議室 中央区築地5-5-12
〔株〕イー・エス・マネジメント TEL.03-3545-5156〕



都営大江戸線
「築地市場駅」A-2番出口から徒歩5分
JR・銀座線・都営浅草線・ゆりかもめ
「新橋駅」から徒歩10分
都営浅草線・日比谷線
「東銀座駅」から徒歩15分

問い合わせ先

社団法人東京建設業協会 講習会係 (TEL 03-3552-5656 FAX 03-3555-2170)
〒104-0032 中央区八丁堀 2-5-1 東京建設会館 5階
各種研修会等のご案内については、東建ホームページ (<http://www.token.or.jp>) に掲載しております。